



国立音楽大学附属図書館主催

## 《朗読の楽しみ》第3回

# 「平家物語」巻第一「祇王」

第3回となった《朗読の楽しみ》。今年は、舞と邦楽の調べとともに「平家物語」を楽しむ会を開催します。

お迎えするのは麻生花帆さん。囃子と日本舞踊を融合させた魅力ある活動で、舞台やテレビで大活躍されています。和太鼓と箏の共演で、「平家物語」の巻第一「祇王」を演じていただきます。

多数のご参加をお待ちしています。

〈開催日時〉 2012年11月9日（金） 17:15～19:15

〈開催場所〉 新1号館 合唱スタジオ

〈演 目〉 「平家物語」巻第一「祇王」

〈出 演〉 語り、舞、鼓：麻生花帆

和太鼓：金刺敬大

箏：本間貴士



### 〈プロフィール〉

**麻生花帆** 囃子を藤舎呂船、藤舎名生に師事、日本舞踊を松本幸四郎に師事。東京芸術大学大学院音楽研究科博士課程修了。古典の演奏を大切にしながら、オーケストラや美術、文学とのコラボレーションなど、演奏と舞を融合させた独自の活動スタイルで、国内外で“和が奏でる魅力”を伝えている。

**金刺敬大** 小学校の頃から和太鼓を始め、祭礼やイベント等に出演。2001年に第2人とともにユニット「は・や・と」を結成。全国で演奏活動を展開している。日本舞踊を花柳榮輔、歌舞伎囃子を望月太左衛門に師事。

**本間貴士** 3歳より箏を、12歳より三味線の手ほどきを母から受ける。桐朋学園芸術短期大学芸術科音楽専攻、並びに専攻科修了。現在同研究生在籍。箏・三味線・作曲を水野利彦に師事。作曲を秋岸寛久に師事。

（企画：図書館委員会）